



NUIIS
Graduates' Communication

What's UP!



2014.01

vol.27

Niigata University of International and Information Studies.

Mizuki Journal

日本一の同窓会に!



学 長
平 山 征 夫

夏の猛暑や台風の異常発生など天候不順に悩まされた昨今ですが、お元気でお過ごしですか。社会人として日々厳しい経済情勢の中で奮闘のことと推察いたします。

通称「アベノミクス効果」で少し明るい経済状況も見られています。日銀に勤務していた私としては「異次元の金融緩和」で景気そのものが良くなるとは考えられず、インフレ期待に伴う消費者等の心理的行動から一時的な株、為替相場、土地価格等が上昇し、それによる景気押し上げ効果が見られているだけのよう思われます。成長力の本当の回復は設備投資や賃金上昇による消費の増加に繋がるかどうかで、そこまでには全く至っていないように思います。

去る11月2日～3日には本学の創立20周年記念式典及び記念シンポジウム等を盛大に執り行うことが出来ました。この式典での挨拶でも申し上げましたが、これまでに16回総計4,679名の卒業生を送り出し、その多くが地元新潟県内で社会人として活動していることは、大きな喜びです大変心強いことです。その際「ニーバの祈り」を引用して申し上げましたが、大学には新しい時代変化に挑戦してゆく勇氣と、変えずに守ってゆく冷静さと、それを見分ける知恵が必要です。変わらない建学の精神を引き継ぎながら、時代を先取りした教育カリキュラムを構築し、一人ひとりの学生が「人間らしく自分らしく」自立して生きてゆけるように教育してゆくことが使命と考えて21年目をスタートしたいと申し上げました。

建学の精神を受け継いで卒業してゆくOBが築いてゆくの「伝統」です。みずき会が卒業生の拠り所として、また母校との架け橋として存在感を増しながら、本学の伝統を構築し始めてくれていることは大変嬉しいことです。いよいよ20周年記念事業の目玉である「学生会館」の建築が始まります。完成の折には現役学生のみならず、OBの皆さんにとっても拠り所になればと願っています。その意味では中央キャンパスにリニューアルオープンした「コワーキングラボ・国情」も卒業生同士のミーティングなどに大いにご利用ください。21年目を迎えるに当たり改めて今後ともよろしくとご挨拶申し上げます。

みずき会会員の皆様、お元気ですか?



みずき会会長
高 橋 毅

白髪頭と照らし合わせ、変わりゆく時の早さを実感させられています。

母校は新潟市の西の外れ、海と山からほど近い風光明媚な場所で、勉強の妨げとなるような誘惑等は一切なく、当時は携帯電話の普及前だったということもあり、学生が学び、友と語り合うにはうってつけの環境だったことを思い出します。しかし、風が吹けば竜巻の如く砂が舞い、道路は農道、電車も限られた本数しかない、駅から学校までは見渡す限り何も無い、好奇心旺盛な十代には随分、さみしい環境でもありました。

私自身の第一印象はというと、明るくモダンな校舎と優れた教育施設、上級生のいない開放的空間、そしてなにより、学校に来ると女子がいて、しかも越後美人が粒ぞろい、工業高校出身で、寝ても覚めても男だらけの3年間の拷問から、解放されたばかりの私にとっては、毎日が刺激的で、パラダイスのような大学生活のスタートだったと記憶しております。

そんなウキウキの私に、入学早々、はやくも天罰が下ることとなります。初ゼミの際、運悪く代役でこられた内山初代学長との出会いが私の学生生活を一変させました。体育会系で鍛えられた私は、自己紹介の冒頭で、当然の如く「自分は、」と話したことが原因でした。自分はなんて言葉は学生が使うべきではない、私はとか、僕は、を使うのが常識だろ、てやんでえべらぼうめ!といわんばかりの口調で、いきなり雷を落とされることとなったのです。そんな因縁めいた4年間もアツという間に過ぎ、学生最後となった日、やんちゃし続けた私に、学長は「君らしく生きなさい」と、多分はじめて肯定されたであろう言葉をかけてくださいました。普段褒めない人からはなむけの言葉、その嬉しかったこと。ただし、となりには両親がおりましたので、本音が建前かの真相は不明のままです。

また他でも、たくさんの御縁を頂戴しました。大方の予想を裏切り私が学友会長になってしまった時、本当に君で大丈夫か?と凄く心配し、見捨てないで手厚くご指導いただいた大山先生、周囲の反対を押し切り、学園祭で飲酒ありのイベントを敢行、見事に急性アルコール中毒者をだし、怒ることもなく夜中に病院まできてくれた高瀬先生、自分の家へ招いてくれ、手料理と美味しい日本酒ですっかり酔っ払い、世界観の全くない私たちに、独自の世界論を延々と語り続けてくれた原口先生、卒業論文の納期に追われる私を、自宅に監禁し、完成まで見届けてくれた池田先生、就活に精を出さない私たちに、ここへいけ、あそこへいけと全身全霊でサポートしてくれた上田次長、私たちは、失敗や成功を繰り返して、少しずつ、大人へと成長し、今に至ることができました。

母校の先生方は、学生の個性を尊重し、自主独立のできる人間になるよりのびのびと育つよう教育してくださいました。実に、私たちを導いてくださった先生方は、立派だったと、感謝の念でいっぱいです。

今年も開催しました! 総会&懇親会 レポート!!

去る6月8日(土)

平成25年度総会・懇親会が開催されました。

総会から懇親会に移る頃にはまるで現役学生のような盛り上がりを見せておりました。

終盤には先輩後輩、男女の垣根を越えて親睦を深めることができました。

関東総会



新潟総会



総会・懇親会についてのご意見、ご要望などはdousou@nuis.ac.jp
または下記ホームページまで、どしどしお寄せください。
皆様の声を参考に、我々みずき会役員一同、より良い会を目指します。

<http://nuis.niiblo.jp/>

What's UP!



我ら国情!
我らNUIS!

「総会!?いえ、飲み会のノリでいいんです!」

参加した事がない方へ簡単にご説明するなら、
みずき会予算の承認と飲み会です。

但し、殆どの皆さんの参加目的は飲み会の方ですね!
今年はやってみたい行事のアンケートも実施しました!
私の1位予想だった婚活イベントは何位だったかな…?
毎年多くの方に参加頂いている懇親会ですが、
何度行っても新たな出会いがある素敵な会ですね。

まだ参加した事がないあなた!!

彼氏彼女を探しに行くのもいいかもしれません。共通話題は国情!
会話が弾む事間違いなしです(笑)



What's UP!

平成24年度事業・収支決算報告

平成24年度事業報告(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

- 24年 4月21日 役員会
- 24年 5月 会報の発行
- 24年 6月2日 役員会
- 24年 6月9日 総会
- 24年 9月8日 役員会
- 24年 10月6日 役員会
- 24年 10月20日 紅翔祭イベント(もちつき)
- 24年 10月21日 紅翔祭 文化講演会
- 25年 2月 会報の発行
- 25年 2月2日 役員会
- 25年 3月16日 役員会
- 25年 3月20日 卒業式出席(役員)

平成24年度収支決算報告(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

●収入 (単位 円)				
項目	予算額	決算額	増減	備考
会費	7,500,000	8,940,000	1,440,000	入会金30,000円×298名
利息	30,000	16,077	▲13,923	
合計	7,530,000	8,956,077	1,426,077	
●支出 (単位 円)				
項目	予算額	決算額	増減	備考
機関紙制作費	500,000	520,800	20,800	年2回
総会費	200,000	73,420	▲126,580	
事業費	500,000	437,022	▲62,978	紅翔祭文化講演会・もちつき大会
通信・印刷費	900,000	833,062	▲66,938	切手・はがき・封筒等
会議費	200,000	81,000	▲119,000	役員会等
交通費・旅費	300,000	219,660	▲80,340	
雑費	100,000	56,460	▲43,540	入学式・卒業式生花等
関東支部補助	200,000	63,000	▲137,000	
積立金	4,630,000	6,671,653	2,041,653	
合計	7,530,000	8,956,077	1,426,077	

平成25年度事業・収支予算(案)

平成25年度事業(案)(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

- 25年 4月20日 役員会
- 25年 5月 会報の発行
- 25年 6月1日 役員会
- 25年 6月8日 総会
- 25年 9月7日 役員会
- 25年 9月28日 役員会
- 25年 10月12日 文化講演会/イベント実施(紅翔祭)
- 26年 2月 会報の発行
- 26年 2月1日 役員会
- 26年 3月15日 役員会
- 26年 3月21日 卒業式出席(役員)

平成25年度収支予算(案)(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

●収入 (単位 円)			
項目	予算額	備考	
会費	7,500,000	入会金 30,000円×250名	
利息	30,000		
合計	7,530,000		
●支出 (単位 円)			
項目	予算額	備考	
機関紙制作費	550,000	年2回	
総会費	200,000		
事業費	500,000	紅翔祭文化講演会・イベント実施	
通信・印刷費	900,000	切手・はがき・封筒等	
会議費	200,000	役員会等	
交通費・旅費	300,000		
雑費	100,000	入学式・卒業式生花等	
関東支部補助	200,000		
積立金	4,580,000		
合計	7,530,000		

2013 紅翔祭

大好評!!
もちつきの巻
その2



今年も大成功!～

だんだん恒例になってまいりました、紅翔祭での餅つき。
ギャラリーもいっぱいで行列は果てしない…これで
みずき会の知名度が上がったことは間違いないでしょう!
今年はホームカミングが同日開催だった事から、
訪れた卒業生は例年以上だったように感じます。
年と共に衰える体力…
元気なうちに参加しておきたいものですね。

起業支援プロジェクト

20周年記念事業のひとつとして、本学の卒業生および在学生の起業を支援するプロジェクトを発足いたします。この起業支援プロジェクトは、下記の条件を満たすベンチャー企業、あるいは起業準備中の事業活動を対象として、応募された事業計画を審査の上、本学中央キャンパスの1室を一定期間無償にて提供するものです。

1 対象とする企業もしくは事業計画

- 本学の卒業生及び在学生在が代表者であって、会社設立から3年以内の企業。
- 本学の卒業生及び在学生在が代表者として起業を準備し、会社設立を目指している事業計画。

2 事業(企画)内容

- 本学の施設内において活動するのに相応しい事業内容であること。

3 支援内容

- 本学中央キャンパス5階フロアの1室(約60㎡)の無償提供。
このフロアでは各室に独立したセキュリティシステムが設備され、土日深夜などの出入りも可能です。
注) 提供する部屋の固定電話通話料および電気使用料、インターネット関連費用および5階フロアの共益費は自己負担となります。
- 支援期間/1年更新で最長3年間

4 応募案件の審査

応募に際しては、3年間の事業計画書を提出してください。審査委員会(委員長:平山学長)で応募された事業案の採択を審査します。

5 応募期間

- 平成26年2月28日(金)締め切り

6 入居開始日

- 平成26年4月1日(火)以降を予定

7 応募用紙(事業計画書)の請求および問合せ先

- 新潟国際情報大学 入試・広報課まで

nyushikouho@nuis.ac.jp

去る平成25年11月2日(土)新潟市中央区のANAクラウンプラザホテル新潟にて開学20周年記念式典および公開シンポジウムに出席して参りました。当日は、開学にご尽力を頂きました多くのご来賓をはじめ、海外の提携・友好大学からも多数参加され、まさに国際情報大学の名に相応しい式典となりました。

20周年式典レポート

我がみずき会からは高橋会長がご祝辞を述べられました。第1期生として在学時の苦労や喜びをユーモアを交えながら語られ、途中には恩師を思い出し思わず男泣きする場面も…会場を感動の渦に巻きこんでおられました。

記念式典終了後には記念祝賀会が盛大に開催されました。美味しいお酒とお料理に舌鼓を打ちつつ、大学を支えて頂いております多くのご来賓の皆様と親睦を深めてまいりました。



さらに、記念祝賀会終了後には公開シンポジウム「新潟と国際と情報について」が開催されました。ご存知 越智 敏夫 教授の司会のもと、芸術家の会田 誠 氏、文芸評論家の斎藤 美奈子氏、ドキュメンタリー作家の森 達也 氏の3名のパネリストを迎え、ディスカッションが行われました。社会問題、教育、芸術、政治と様々なテーマについて、独特な思想と経験に基づいた意見交換が行われておりました。

早いものでNUISも二十歳を迎えました。いよいよ大人の仲間入りです。地域の皆様から期待、信頼される大学の卒業生(同窓会)として、より一層の充実と発展が求められるものと気持ちを新たにす一日となりました。

次は30周年レポートをお伝えしますね!?

二十歳



こちらも
チェック!

みずき会ホームページ
<http://nuis.web.fc2.com/>

みずき会 連絡先
dousou@nuis.ac.jp